

堀切川 身近な生き物ガイドマップ (魚編)



三重県鈴鹿建設事務所

平成20年12月作成

堀切川の概況

堀切川は、三重県鈴鹿市稲生町の標高 60m の丘陵地に水源を発生し、水田地帯を流下しながら支川・釜屋川を合わせ伊勢湾に注ぐ、幹川流路延長 4.7km、流域面積 18.3km²の二級河川です。流域は全て三重県鈴鹿市に含まれ、流域の大部分は水田などの農耕地が占めています。

河川水辺の国勢調査について

鈴鹿建設事務所では堀切川に生息する生き物を調べる「河川水辺の国勢調査」を実施しています。今回、堀切川ではじめて調査を実施し、7目 14科 32種の魚類が確認されました。このなかにはメダカ、エドハゼ、マサゴハゼなどの絶滅が危惧されている重要種が含まれている一方、ブルーギルやカダヤシなどの外来種も確認されています。

得られたデータは、河川整備計画の検討や環境教育などへの活用を図っていきます。

堀切川で確認された魚



幼魚は海から遡上する。河川の中・下流域や河口域に生息し、石垣や土手の穴、泥底などに潜む。



稚魚期には内湾に入り、アマモ場や河口域で生息する。季節によって生息場所を変える。



川の汽水域や内湾の砂泥底に生息し、夏には多数の未成魚が河口の干潟や下流域に侵入する。



生息域は限られており、自然環境の良好な河口や汽水域の砂泥底に生息する。



主に河口の汽水域に生息し、泥底を好む。人為的な環境の変化に弱い。



川の河口域や汽水域に生息し、純淡水域まで侵入することはまれである。砂底や泥底を好む。



中流域から下流域、汽水域、湖沼などに広く生息する。泥底を好み冬も活動する。



中・下流域や池沼など流れの緩やかな水域に生息する。水辺環境の変化に敏感である。



北アメリカ原産の外来種である。下流域や湖の沿岸部、池沼に生息する。

堀切川の河川環境

～下流域（汽水域）～

淡水と海水が混じり合う汽水域になっています。干潮時には砂泥質の干潟が出現し、干潟を生息環境とするエドハゼ、アベハゼなどのハゼ類が確認されています。また、スズキやボウなどの遊泳性の汽水・海水魚も確認されています。

～上流域（淡水域）～

潮止め堰でもある磯山井堰により淡水域となっています。灌漑期（4～8月）になると堰上げにより全区間湛水状態になります。ギンプナやメダカなどの純淡水魚のほか、カダヤシやブルーギルなどの外来種が確認されています。



堀切川で確認された魚種一覧（平成 20 年度調査）

生活型	目名	科名	種名	下流域	上流域	重要種区分		外来生物法
						環境省	三重県	
汽水・海水魚	スズキ目	スズキ科	スズキ	○	○			
		シマイサキ科	シマイサキ	○				
		アジ科	ギンガメアジ属の一種	○				
		ボラ科	ボラ	○	○			
			セスジボラ	○				
		イソギンボ科	トサカギンボ	○				
		ハゼ科	ヒモハゼ	○		NT		
			エドハゼ	○		VU		
			ピリンゴ	○				
			ウロハゼ	○				
			マハゼ	○	○			
			アシシロハゼ	○			EN	
			マサゴハゼ	○		VU		
			アベハゼ	○				
フグ目	フグ科	シマフグ	○					
回遊魚	ウナギ目	ウナギ科	ウナギ	○	○	DD		
	サケ目	アユ科	アユ		○			
	スズキ目	ハゼ科	カワアナゴ	○	○		VU	
			ゴクラクハゼ	○	○			
トウヨシノボリ				○				
ヌマチチブ				○				
		チチブ	○					
純淡水魚	コイ目	コイ科	コイ	○	○			
			ゲンゴロウブナ		○			
			ギンブナ	○	○			
			ブナ属の一種		○			
			タモロコ		○			
			コウライモロコ		○			
			スゴモロコ属の一種		○			
	カダヤシ目	カダヤシ科	カダヤシ		○			特定
	ダツ目	メダカ科	メダカ		○	VU	NT	
	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル	○	○			
オオクチバス(ブラックバス)			○	○				特定
タイワンドジョウ科			カムルチー	○				
合計	7目	14科	32種	24種	18種	5種	3種	4種

【重要種区分】

環境省：「レッドリストー汽水・淡水魚類ー」(2007.8.3 環境省)

三重県：「三重県レッドデータブック 2005 動物」(2006.3 三重県)

EN: 絶滅危惧IB類, VU: 絶滅危惧II類, NT: 準絶滅危惧, DD: 情報不足

【外来生物法】「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.6.2)

特定 : 外来生物法により「特定外来生物」として飼育や運搬などの規制対象に指定されている種

要注意 : 外来生物法による規制対象外であるが「要注意生物」として環境省に指定されている種



三重県鈴鹿建設事務所流域課

〒513-0809

鈴鹿市西条5-117 (鈴鹿庁舎3階)

電話番号：059-382-8689

(事業推進室 流域課)

ファックス：059-382-1539

e-mail：zkenset@pref.mie.jp